



SDGs未来都市  
IKOMA

SDGsでつながる  
いこまからはじまる  
未来へのアクション

# いこま SDGs アクションブック



IKOMA SDGs Action Network

IKOMA SDGs Action Network

〒630-0288奈良県生駒市東新町8番38号  
生駒市役所 SDGs推進課  
TEL 0743-74-1111



## はじめに

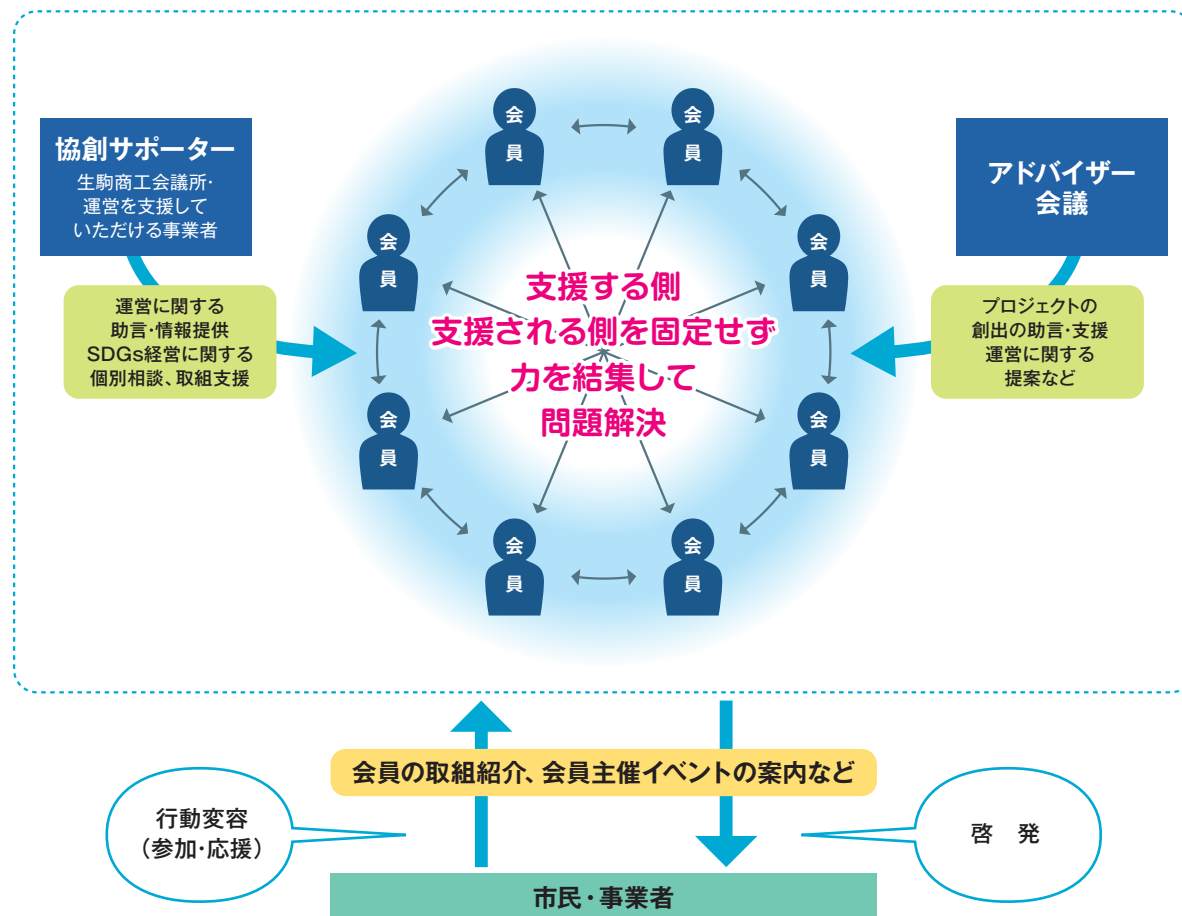
生駒市は、国の環境モデル都市(2014年)、SDGs未来都市(2019年)に選定されています。地域の脱炭素に向けた取組を核として環境・社会・経済を統合的に向上することにチャレンジし、持続可能なまちの実現を目指しています。この目標を達成するには、生駒市内外の多様な主体とのパートナーシップにより、課題解決や新たな価値創出に取り組むことが不可欠です。SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)は、行動原理や背景が異なる様々な主体が、よりよい社会の実現に向けて行動するための羅針盤となるもので、パートナーシップを促進

する共通言語としての役割も期待されています。生駒市では、2021年10月、生駒市をフィールドに活動する事業者、市民活動団体、教育・研究機関のパートナーシップを促進するため「いこまSDGsアクションネットワーク(以下「ネットワーク」という。)」を設立しました。この冊子ではネットワークの活動内容や会員企業・団体の声を掲載しています。SDGsの具体的なアクションを起こしたい、まちのために行動したい、そんな思いを持つ皆様に、ぜひネットワークに参画いただければ幸いです。

## いこまSDGsアクションネットワークとは?

SDGsに取り組む多様な主体のパートナーシップを深め、それぞれの活動の後押しをするとともに、各主体が持つノウハウやリソースを効果的に活用できるように会員同士の連携を促進することを目的としたネットワークです。セミナーや会員交流イベントの開催、個別相談や補助金の交付など、会員の取組や連携プロ

ジェクトを後押しします。また、ネットワークの会員が一丸となって活動していくことで、市民の行動変容を起こすきっかけが次々に生まれ、まち全体のSDGs達成に向けた意識を高めることがネットワークの目指す姿です。



## IKOMA SDGs Action Network

# いこまSDGsアクションネットワークによる 提案や課題へのサポート

### アドバイザー会議

ネットワークの運営や会員の取組について助言を行う会議です。生駒市に関わる多様な実践者で構成されています。地域プレーヤー目線での助言や、地域内の人的ネットワークを活かした提案などにより、会員相互の連携と地域住民の行動変容を促すことを目的としています。

こんな事があればお気軽にご相談ください

- 自社で検討している取組に対するアドバイスが欲しい
- 市内で連携できる団体を探している など



# Advisor

### マッチング支援

課題や困りごとを抱える会員と強みを持つ会員が交流・マッチングするきっかけとなる場をご用意します。会員同士の連携促進や、課題解決につながる取組の創出に役立てていただくことができます。会員への情報発信や募集案内などは随時実施しています。



# Matching

### SDGsセミナー

会員の皆様のSDGs活動にお役立ていただけるような様々なセミナーを実施します。

セミナーの例

- SDGs活動の企画・検討に役立つ優良事例の紹介
- 有識者による国内外の動向、事例紹介
- SDGsをビジネスに活かす方法、事例紹介 など



# Seminar



## SDGs推進事業補助金

多様なパートナーが連携・協力し、SDGsの取組が自律的に発展することを目指して、主体間連携による市域のSDGsを推進する事業に対して補助金を交付しています。

### 令和3年度の採択事業

#### IoTトングを活用したごみ拾いイベントによる環境意識向上事業

**申請者** 奈良先端科学技術大学院大学

**連携先** JT奈良支社

**事業内容** ごみ拾い時にごみの種類、場所をデータ化できるIoTトングを活用し、データを活用した環境美化の促進を図る。システムを活用した清掃活動を市民参加型で実施。落ちているごみの種類やエリアを特定し、市民の環境問題への関心を高め、ごみを捨てない気持ちの醸成を図る事業。



#### 防災ゲーム体験会

**申請者** NPO法人市民活動サークルえん

**連携先** 株式会社ライフケア創合研究所・いこま育児ネット

**事業内容** 日頃の防災意識を高めるため、遊びながら学ぶ防災ゲーム体験会を開催。要援護者とその保護者などが、ゲームを通じて災害で起こる事象をシミュレーションし、初動に備えることを目的とした事業。



### IKOMA SDGs Action Network

## いこまSDGsアクションネットワークを支援する団体・企業

### 協創サポーター

生駒市とともに『いこまSDGsアクションネットワーク』の運営を支え、ネットワークの発展に寄与する団体を協創サポーターと位置付けています。

#### 生駒商工会議所

地域の産業界を代表する地域総合経済団体である商工会議所と密に情報共有を図り、SDGs経営の推進に関する事業で連携したり、会議所会員向けに広くネットワーク活動の情報発信を行うなど、SDGsの達成に向けた市内事業者の取組促進を目指します。

#### 三井住友海上火災保険(株) (経営革新等支援機関)

2021年10月28日、生駒市は中堅・中小企業の経営サポートにおいて業界をリードしている同社と連携協定を締結しました。市内企業を対象としたSDGs・カーボンニュートラルに関するセミナー、よろず相談などを連携して実施し、経営に関するお悩み解決をお手伝いします。



## Action Interview #1

### 株式会社フジフレックス

社内全体でSDGsを意識することで、社員1人1人が積極的に参画するように。



2010年東大阪市から北田原工業団地に移転した本社。企画から製造、加工、販売までをワンストップで行える体制が整っている

#### 健康対策をグローバルに推進

生駒市北田原町にあるフジフレックスは、高い技術力を生かした安全・低コストの手術器具開発を通じ、健康分野への取り組みに力を入れる医療機器メーカーです。以前より環境に対する取り組みを行うなか、2021年より本格的にSDGsへの取り組みを始めました。2021年に設立したタイ工場では、全従業員に健康診断を行うだけでなく、新型コロナワクチンの接種やPCR検査を実施しています。きっかけは、設立準備のために赴任し

たタイで、感染予防策の対象外とされている外国人労働者が、劣悪な環境で生活しているのを目の当たりにしたこと。「自社工場だけで感染対策をしても限界がある。新型コロナウィルスのパンデミックには環境破壊だけでなく、生活の格差も影響しているのではないかと感じました。医療機器を扱う企業として、従業員の健康を守るためにも踏み込んだ形で取り組もうと思いました」と大居義生社長は振り返ります。国際規格ISO14001

や環境省のエコアクション21認証を取得している同社では、これまでも製造工程での廃棄物削減を進めており、輸送車両のハイブリッド車・電気自動車への切り替えも順次進めていく予定です。マイカー通勤を抑制するために導入した送迎バスは、毎日約30人が利用。その分の排ガス規制につながったうえ、部署の異なる社員同士が顔を合わせる機会にもなっているそうです。

#### 環境対策へ社員の意識も向上

こうした取り組みは社が主導してきたものですが、SDGsを意識することで、社員により積極的な参画意欲が見えるようになったといいます。飲料を1本50円で社内販売し、うち10円をユニセフに寄付するという取り組みは、社員から出たアイデア。飲料は安く一括購入するため50円で販売しても数円の利益

が出るという、それに会社が上乗せして10円にする仕組みです。気軽に取り組めることが功を奏し、早くも多くの寄付金が集まり始めています。また、これまでは廃棄していた段ボールも、別の社員が買い取り業者を見つけてきたため、新たな寄付原資にしようと検討中とのこと。「一つ二つ成功例を作ること

で、さらに社員からアイデアが出てくるとうれいですね」と大居社長は期待を寄せます。SDGsに向き合うことで、どこか遠いものだった環境・社会問題が社員にとって身近になり、意欲も引き出す。そんな好循環を生み出しながら、さらなる発展を目指しています。

#### いこまSDGsアクションネットワークに参加した理由

大居社長「自分たちだけでSDGsに取り組むよりも、人目にさらされるところに立った方が推進力が付くだろうと思ったからです。社員からは様々なアイデアが出ています。指示・命令ではない、共同作業的な取り組み

として社員と向き合える点も、SDGsは適していると思います。ただ1社でできることは限られています。連携の中で仲間を増やし、互いに刺激し合うように持っていけたら、そのための力になればと思っています。」

#### 担当者の声

コロナ禍が2年も続いていることで、省エネ・省資源を重視していた環境対策に、より真剣に向き合うようになりました。私には3人の孫がいるのですが、この子たちが小学校に上がったとき、マスクを着けたままでどうやって友達と仲良くなるんだろう、どうやって先

生の顔を覚えるんだろうと考えたのです。コロナ禍を引き起こした一因に環境破壊があるのなら、地域の一員、地球上に住まう者の責任として、できることからやっていくべきではないかなと思っています。



代表取締役社長 大居義生さん



最先端の製造機械を使って省力化を図ることで、男女関係なく作業ができ、女性が働きやすい環境を整えている



50円飲料はお茶やコーヒーなどがあり、1本につき10円がユニセフに寄付される



梱包の袋は焼却しても有毒ガスが発生しないものを使用し、環境に配慮する



# Action Interview #2

## 近鉄百貨店生駒店

社員自らが「HAPI ECO隊員」になり身近なエコ活動に取り組んでいる。



近鉄生駒駅を出てすぐ。アクセスが良く、食料品売場は連日にぎわいを見せる

### 顧客とともに衣料品ロスを削減

近鉄百貨店生駒店の店内を歩くと、「HAPI ECO」と書かれたピンバッジを付けた社員の姿を目にするかもしれません。昨春発表したESG(※)方針の中で「地球環境への貢献」「地域共創」を掲げた近鉄百貨店では、社員と顧客と一緒にエコ活動に取り組む流れをつくらせ、「E～COTO(イコト)」プロジェクトを展開しています。ピンバッジを付けた「HAPI ECO隊員」はその一環。社員自らが節電やごみの削減など身近なエコ活動に

取り組んでいることの表れであると同時に、顧客に向けたメッセージになっています。顧客と共に取り組む具体的な活動としては、不要になった衣料品を回収して東南アジアの孤児院や養護学校などに贈るプロジェクト「次へ活かす服」があります。服飾雑貨の在庫処分を手がける業者との協業で、生駒店では3階「くらしのサービスサロン」で持ち込みを受け付けています。1回の持ち込みにつき100円のお買い物クーポン1枚を提供し、食料品

売り場で2000円以上の買い物をしたときに使ってもらう仕組みです。服の処分に悩む顧客ニーズをつかみ、平均して月に10～15件ほどの持ち込みにつながっているこの取り組みは、衣料品を焼却処分の際に出るCO2削減にも貢献しています。

※ESGとは、「Environment(環境)」「Social(社会)」「Governance(ガバナンス)」の頭文字を取った言葉。企業が長期的に成長するため、経営において必要だとされること。

### 百貨店として「価値あるエコ」を提案

廃棄ロス削減対策としては、社会貢献型ショッピングサイトを運営する「KURADASHI」と共同で運営するサイト「KIKI MARKET(キキマーケット)」があります。賞味期限が迫るなどして処分対象になった商品を割安価格で提供するオンラインショップで、食品を中心に、日用品や化粧品など1500アイテム以上がそろいます。「百

貨店として店頭では大々的に展開しにくい商品ですが、ネット通販という形で、廃棄ロス問題に関心の高い層にお届けできれば」と生駒店の花川京子店長。また、「近鉄アプリでも廃棄になる可能性が高まっている商品の情報をお知らせし、フードロスの削減にも取り組んでいます」。社を挙げてSDGsに取り組む中で社員の意識も高まり、自分の身の回り

から顧客への提案へ、活動の幅は広がってきているそうです。地域に密着し、暮らしにまつわる商品を扱ってきた近鉄百貨店生駒店は今、より持続可能なモノやサービスをどう提供していくか、地域とともに模索を続けています。

### いこまSDGsアクションネットワークに参加した理由

花川店長「アクションネットワークを通じて地域の様々な企業様と連携を深め、我々が協力できること、また逆に協力していただける

ことというのを、探し合えば一番いいなと思っています。ですので、今回、早々に手を挙げさせていただきました」

### 担当者の声

コロナ禍によって人々の環境問題に対する意識やSDGsへの関心が高まり、企業としてこの問題にどう向き合うのか。様々な場面で繰り返しSDGsへの取り組みを発信することが、企業の価値を上げていくことにつながると思っています。当店の社員も最初は戸惑っていたものの、少しヒントを投げかけて行動を促すことで、自分なりにSDGsを理解し、仲間と話し合いながら新しいアイデアを出せるように

なってきました。トップダウンではなく、社員一人一人の中から発想・行動が出てくるのが大事で、その点でもSDGsに取り組んで良かったと感じています。商品もサービスも、これまでの大量消費型から環境への配慮を考えたものへと、少しずつ変わってきています。お客様の間にそうした変化を受け入れる土壌ができてきて、提供元となる売側と作る側も、うまく回り始めているように感じます。



店長 花川京子さん



顧客から回収した衣料品は本部を通して福祉団体へ送る(回収期間設定あり)



衣料品と引き換えにもらえるお買い物クーポン券。近鉄百貨店全店で使うことができる



テナント「リフォーム工房」では、ネクタイで作った巻きスカートや、帯で作ったバッグなど不要になった衣料品を新しい商品にリメイクしてくれる

# Action Interview #3

## いこま福祉会

地域の方々の協力のもと 地域に根付いた活動で社会に貢献。



社会福祉法人いこま福祉会の施設の一つである工房 結(ゆい)

### やまびこネットワーク(市民自治協議会)の一員として生き生きと活躍

障がいのある方の就労支援や、グループホーム運営などを行っている社会福祉法人「いこま福祉会」(生駒市壱分町)は、障がいの有無やその程度にかかわらず、一人ひとりが地域の中で社会を支える一員として、自尊心と自立心を持って暮らすことのできる社会づくりを目指しています。

障がいがあっても、それぞれの「得意なこと」を生かして活躍できる場を作ろうと、名刺やハガキなどの手すき再生紙製品作り、資源回収、農作業など、就労メニューは様々。地域との交流も大切にしており、例えば再生

紙製品作りでは、原料となる牛乳パック集めを自治会や小学校のPTAに協力してもらい、一方で、メンバーが講師となって園児や小学生らに紙すき製品作りを体験してもらっています。月に1回、地域の方々の憩いの場として開かれる「たわわ食堂」でも、運営側の一員として調理や料理の提供を手伝っています。食事を囲みながら交流を楽しめるこの食堂には、子どもから高齢者まで様々な世代の方が集まります。その支え手として、障がいがある人・ない人という隔たりを越えて関わって

いることは、地域の方の障がい理解にもつながっていると手応えを感じているそうです。また、地域のイベントとしてやまびこネットワークと一緒に「いこままつり」を実施しています。地域の方にも実行委員として関わっていただき、～集って笑ってつながって～をテーマに子どもたちの笑顔のために様々な企画を考えています。毎年秋に実施しており、近年では1000人ほどの来場者数があり、少しずつ地域のおまつりとして根付いていくように取り組んでいます。

### 農業の楽しさを子どもたちに伝えたい

自前の農園を持ついこま福祉会では、地域の子どもとその家族を対象に、少人数で農業体験を行う「農業塾」というイベントも開催しています。春から秋にかけて、じっくりと農業に関われるのが特長で、野菜の収穫や管理、収穫した野菜を使ったカレー作りや草木染のワークショップ等、様々なプログラムを行います。また、子ども会向けにサツマイモの植

え付け・収穫イベントも年2回開催。広い農園で季節を感じながら交流を図り、農業の楽しさや奥深さを学んでいただける貴重な体験となっています。最近では、公園の落ち葉を回収し、地域の保育園に届ける作業も請け負っています。園児たちが「落ち葉遊び」を楽しむためのもので、遊び終わった落ち葉は再び回収し、会が運

営する農園の堆肥作りに活用。メンバーは、その堆肥を使って育てた野菜を地域の方々に食べていただくことを楽しみにしているそう。地域の中で、地域の方々と共に活動し、助け合い、喜びを分かち合う。違いを認め合い、誰もが生き生きと、幸せに生きる社会の実現を目指す会の歩みは、SDGsの理念そのものといえるでしょう。

### いこまSDGsアクションネットワークに参加した理由

名迫 直さん「いこま福祉会は昔から地域の中で、地域に根づいた活動を目指し、様々に取り組んできました。牛乳パックを再利用した名刺やハガキを販売したり、回収したアルミ缶を洗浄・プレスして再資源化したり、公園の落ち葉を使って肥料を作り、畑に入れること

で安心安全な有機野菜を栽培したり。どの活動も、地域の方々の協力のもとに成り立っています。いこまSDGsアクションネットワークに参加することで、障がいのある方たちが地域の一員として生活しているということ、より広く知ってもらいたいと考えています。」

### 担当者の声

当会では、環境にも人にもやさしい『農業×福祉(農福連携)』に取り組んでいます。そのことを発信し、農業を通して自然や人との関係を紡ぎ、活気あふれるコミュニティー作りの一役を担うことができると考えています。また、紙すきについては、JICA(国際協

力機構)草の根技術協力事業に採択され、セルビア共和国ベオグラードにある福祉施設へ知識や技術を提供できるまでになりました。今後も再生紙を使った製品作りのための技術習得や情報交換がさらに進むことを期待しています。



牛乳パックと水のみを原料に手すき和紙を作る。多い時は1日600枚作ることも



紙をすく人、水分を飛ばすローラーをかける人など、それぞれの役割を持って作業を進めている



工房 結 生活支援員 名迫 直さん



手すき和紙のポチ袋。職員お手製の消しゴムはんこや切り絵を貼ったものなど種類豊富。1袋(3枚入り)100円～販売している